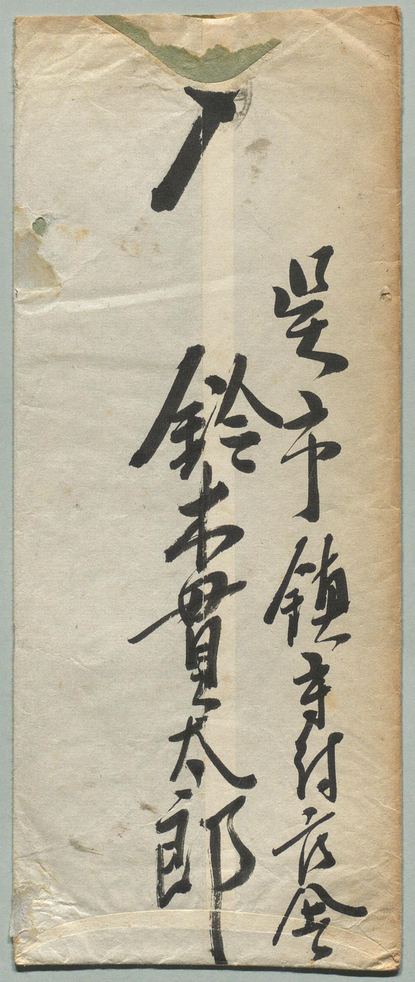
佐世保鎮守府官舎

栃内大將閣下

親展

国立国会図書館　栃内曽次郎関係文書 40




国立国会図書館　栃内曽次郎関係文書 40

国立国会図書館　栃内曽次郎関係文書 40

相成候ては健勝大慶
ふかく存候 偖先般
着任の節は特に祝詞
厚く申述謝し申し
候 尤の後筆申み
御期待の所 遂殺内
報 傷 生命に意外の
感 新年第巻自然の
地位 吉軍 拙者
に責任 御百姓 水交社
記 十一月 承諾の来翰
を得て 官金 入り 宋江
御百姓 荷物の整理と
毎日巡視 申 御

を待て京金十八円余に
新多賀に荷物の整理と
毎日巡視を始める
流汗滴の如く家通り
呉の暑さを閉口せり
巡視十日を開始二十五
日終了の後を毎日
二三ヶ所宛名行視来
せり何分も酷暑
の事とて十二長女瑞穂生
名付け我慢せり一家
隨行者を誘い氣を毎
日繰出す丈程度
在庫中中毒脈が
出て先づ注射の
植木を立て先長女の
好意面を別宅

[illegible]

[illegible]

[illegible]